

請 願 文 書 表

(令和8年10月16日)

受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名	請願第14号 (8. 9. 11) 王子公園再整備事業のコンセプトにのっとり、当計画の変更を求める 請願
請 願 の 要 旨	王子公園再整備事業基本設計（東エリア）（案）について、スケジュールの進め方や設計内容に、多くの市民が不安を感じている。住民説明会を求める陳情が絶えないにもかかわらず、今回もホームページでの情報発信や、パブリックコメントではない意見アンケートだけである。 「みんなが気軽に立ち寄れるオープンな公園」と掲げている一方、既存の公園施設は縮小、廃止されている。災害時の避難場所もサブグラウンドや平面駐車場がなくなり、防災空地は減少する。動線の長い立体駐車場や事前予約制では、車で気軽に立ち寄れない。 「ひと・まち・緑・景観をつなぐ公園」と掲げている一方、東エリアの大部分は大学キャンパスである。人口減少で大学の存続が危ぶまれる時代に、王子公園の土地を売却しての大学誘致は不要である。子供も障がい者も高齢者も、みんなが利用するのは大学ではなく公園である。市民や子供が遊び、憩える場所は限られており、階段はUDではない。 「みんなが「したい」をかなえる公園」と掲げているにもかかわらず、地域住民への説明会を実施しない。これまでも工事計画を細かく小出しにしてきたため、地域住民は全容を把握できない。公園の西側、東側での工事や青谷川沿いの樹木伐採計画もあると聞いた。詳細が不明な別事業もあり、住民が改修の必要性を感じる畑原橋は対象外である。西エリアの基本設計も未発表である。計画策定後、一気に工事が進めば、今より生活環境が悪化するのではないか。住民は不安だらけである。 国土交通省は、都市公園を幅広い年齢層の多様な活動の拠点と示している。よって、王子公園が理想的な都市公園となるよう、以下のとおり請願する。 1. 情報発信はホームページに限定せず、市民が閲覧できる広報紙K O B Eで情報発信すること。 2. 一般の利用者にもオープンな住民説明会を実施すること。 3. 西エリアの計画も含め、みんなが憩える公園にするために計画を見直すこと。 4. 関西学院大学への公園敷地の売却を撤回すること。
請 願 者 の 住 所 及 び 氏 名	神戸市中央区 みんなの王子公園&動物園の会 大 野 さとみ
紹 介 議 員 の 氏 名	(代表) 味口 としゆき あわはら 富夫
付 託 委 員 会	建設防災委員会

2026年9月10日

神戸市議会議長様

請願者 みんなの王子公園&動物園の会

住所 神戸市中央区

名前 大野 さとみ

紹介議員

代表

味口 としゆき
あめはる 富夫

『王子公園再整備事業』のコンセプトにのっとり、当計画の変更を求める請願

【請願趣旨】

6月17日に記者発表された『王子公園再整備事業 基本設計(東エリア)(案)』について、スケジュールの進め方や設計内容に、多くの市民が不安を感じています。

地域住民との住民説明会を求める陳情が絶えない王子公園なのに、今回もホームページ上の情報発信や意見アンケートだけで、webを使いこなさない人々は知ることもできません。また、パブリックコメントではない意見アンケートでは、意見の公開や、計画へ反映されるのか等、全くわかりません。

『みんなが気軽に立ち寄れるオープンな公園』と掲げているのに既存公園施設は縮小や廃止しています。気軽に使える施設は明らかに減りました。災害時の避難場所もサブグラウンドや平面駐車場がなくなり防災空地は減少します。動線の長い立体駐車場や、事前予約制では、車で気軽に立ち寄れません。

『ひと・まち・緑・景観をつなぐ公園』と掲げているのに東エリアの圧倒的部分は大学キャンパスです。人口減少のため大学存続が危ぶまれる時代に、王子公園の土地を売却して大学誘致は不要です。王子公園は子どもも障がい者も高齢者も利用しています。みんなが利用するのは大学ではなく公園です。市民や子どもが「遊べる」「憩える」場所は、通路のような『緑の広場』や隅っこの『多目的広場』など、ごくわずかな限られた場所だけです。階段ではベビーカーや車いすは通行できず UD ではありません。

『みんなが「したい」をかなえる公園』と掲げているのに地域住民への説明会を実施しません。

みんなの意見を聞かずに、みんなの「したい」をかなえることができるのでしょうか。

今迄も、工事計画は細かく小出しにするため、地域住民が全容を把握することができません。

公園西側は弓道場新築工事、公園東側は旧ハンター邸の工事、9月には青谷川沿いの樹木伐採計画もあると聞きました。東エリアの歩行者デッキは別事業で詳細不明です。住民が改修の必要性を感じる畑原橋は対象外です。市道阪急沿線の道路の拡幅も別事業です。西エリアの基本設計も未発表です。計画策定後、一気に工事が進むと、今より生活環境が悪化するのではないのでしょうか。住民は不安だらけです。

国土交通省では、都市公園は『子供からお年寄りまでの幅広い年齢層の自然とのふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動等多様な活動の拠点』と示しています。

王子公園が理想的な都市公園になるよう、以下の通り請願致します。

【請願項目】

- 1.情報発信はホームページに限定せず、市民が閲覧できる広報 KOBE で情報発信してください。
- 2.一般の利用者にもオープンな住民説明会を実施してください。
- 3.西エリアの計画も含め、みんなが憩える公園にするために計画を見直してください。
- 4.関西学院大学への公園敷地売却を撤回してください。